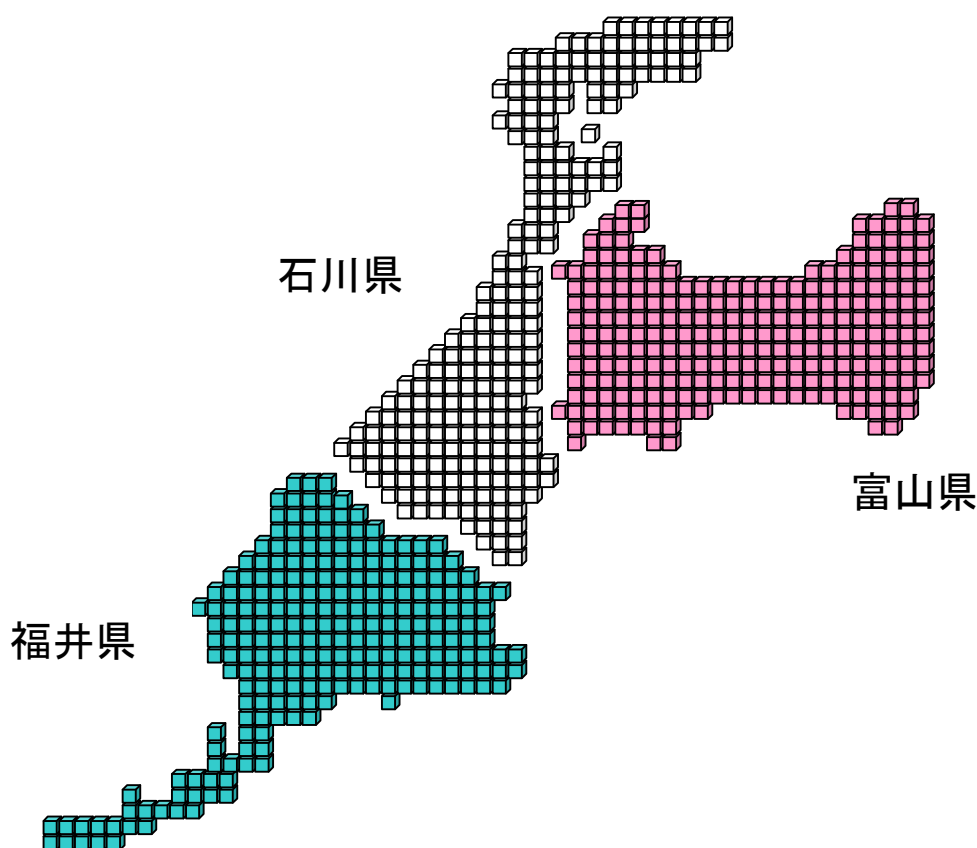


管内経済情勢報告



令和4年10月

財務省北陸財務局

お問合せ先
財務省 北陸財務局 経済調査課
TEL (076) 292-7858

1. 総論

【総括判断】「管内経済は、緩やかに持ち直している」

項目	前回（4年7月判断）	今回（4年10月判断）	前回比較
総括判断	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	→

（注）4年10月判断は、前回7月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、ドラッグストア販売が順調となっており、百貨店・スーパー販売が持ち直しつつあることなどから、全体では持ち直しつつある。生産活動は、電子部品・デバイスが持ち直しに向けた動きに一服感がみられるものの、化学が持ち直していることや生産用機械が拡大しつつあることなどから、全体では緩やかに回復しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

【各項目の判断】

項目	前回（4年7月判断）	今回（4年10月判断）	前回比較
個人消費	持ち直しつつある	持ち直しつつある	→
生産活動	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	→
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	→
設備投資	4年度は増加見込みとなっている	4年度は増加見込みとなっている	→
企業収益	4年度は増益見込みとなっている	4年度は増益見込みとなっている	→
住宅建設	持ち直しつつある	持ち直しに向けた動きに一服感がみられる	↘

【先行き】

先行きについては、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「持ち直しつつある」

百貨店・スーパー販売は、百貨店では衣料品や高額品に動きがみられることから、前年を上回っている。スーパーでは飲食料品に動きがみられることから、前年を上回っている。以上のような状況を踏まえると、持ち直しつつある。コンビニエンスストア販売は、米飯類や飲料に動きがみられることから、堅調となっている。ドラッグストア販売は、飲食料品等に動きがみられることに加え、新規出店効果がみられることなどから、順調となっている。ホームセンター販売は、DIY用品の動きが鈍いことから、弱含んでいる。家電大型専門店販売は、テレビの動きが鈍いことなどから、横ばいの状況にある。新車販売台数は、普通乗用車、軽乗用車は低水準にあった前年を上回っているものの、小型乗用車は前年を下回っており、弱含んでいる。主要観光地の入込客数及び主要温泉地の宿泊客数は前年を上回っている。旅行取扱実績は、海外旅行は厳しい状況にあるものの、国内旅行は各種政策の効果により動きがみられる。以上のことから、個人消費については、持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- お盆は帰省客や観光客で非常に賑わったほか、8月以降の催事にも多くの来場があり、盛況だった。(百貨店)
- 外出機会の増加もあり、巣ごもり需要がやや落ち着いているものの、依然として飲食料品の売れ行きが良い。(スーパー、中堅企業)
- 人流の回復に伴い客数が増加しており、おにぎりなど米飯類や飲料の売れ行きが良い。(コンビニエンスストア、大企業)
- 引き続き飲食料品の売れ行きが良いほか、紙類の値上げを見込んで、トイレットペーパー等のまとめ買いがみられた。(ドラッグストア、中堅企業)
- 資材高の影響や、巣ごもり需要の落ち着きにより、DIY用品の売れ行きが鈍い。(ホームセンター、大企業)
- 巣ごもり需要の落ち着きなどにより、テレビ等の動きが鈍い。(家電大型専門店、中小企業)
- 自動車減産により、引き続き納車までの期間が長期化しているほか、納期が見通せない車種もある。また、受注は順調に推移しているものの、納期の不透明さから、購入を見送る動きもある。(自動車販売店、中小企業)
- 県民割が実施されていたことから、近隣県からの宿泊客が多かった。足下では、全国旅行支援によって遠方からの宿泊客の増加が期待される。(温泉地)
- 行動制限がない中、特に休日の客数が増加してきている。(飲食サービス、大企業)

■ 生産活動 「緩やかに回復しつつある」

電子部品・デバイスは、スマートフォン向けを中心に持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。化学は、大宗を占める医薬品で、持ち直している。生産用機械は、半導体製造装置が拡大しているほか、金属加工機械、繊維機械が増加していることなどから、全体では拡大しつつある。金属製品は、大宗を占めるアルミ建材で、ビル用が持ち直しつつあるものの、住宅用が足踏みの状況にあることから、持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。繊維は、衣料向け、非衣料向けともに足踏みの状況にある。以上のことから、生産活動については、緩やかに回復しつつある。

- スマートフォン向けについて、中国メーカー向けが、中国市場の冷え込みやセットメーカーの生産調整等の影響により、生産水準を落としている。(電子部品・デバイス、中堅企業)
- 引き続き、全国的な医療用医薬品の不足を背景に受注が増加しており、後発医薬品の生産が追い付いていない状況となっている。(化学、大企業)
- 国内外の設備投資意欲の高まりを受け需要は旺盛で受注残を1年分抱えており、フル生産が続いている。(生産用機械、中小企業)
- ビル用については動きがみられるものの、住宅用建材については持家の着工戸数が減少していることから、足踏みの状況にある。(金属製品、大企業)
- 衣料用においては、ファッション関連が未だに厳しい状況が続いている一方で、ゴルフやヨガ人気により、スポーツ関連は順調に推移している。(繊維、大企業)

■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率は上昇している。新規求人数は前年を上回っており、新規求職者数は前年を下回っている。雇用保険受給者実人員は前年を下回っている。以上のことなどから、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 機械設計やプログラム回路設計ができる技術系の人材が採用できていないなど、不足感が強い。(生産用機械、大企業)
- 後発医薬品の生産拡大に向けた人員確保のため、賃上げの検討や派遣会社の活用を拡大している。(化学、大企業)
- 小売以外の業種も含めて人材の取り合いになっており、不足分は既存の人員での穴埋めを余儀なくされている。(小売、中堅企業)
- 宿泊・飲食サービスでは、感染症の影響が薄れたことによる人流の回復を背景に、求人が増加している。(労働局)
- 派遣需要の高まりによって、以前よりも派遣単価の引き上げ交渉を行いやすくなった。(職業紹介・労働者派遣業、中小企業)

- **設備投資** 「4年度は増加見込みとなっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」4年7-9月期
 - 製造業では、生産用機械器具などが減少となるものの、情報通信機械器具、化学工業などが増加となることから、全体では増加見込みとなっている。
 - 非製造業では、宿泊・飲食サービスなどが減少となるものの、金融・保険、建設などが増加となることから、全体では増加見込みとなっている。
- 生産設備の拡充などにより、増加見込み。(情報通信機械器具、大企業)
 - システム更新や店舗の修繕などにより、増加見込み。(金融・保険、大企業)
 - 前年度に実施した大型投資の反動などにより、減少見込み。(生産用機械器具、大企業)
- **企業収益** 「4年度は増益見込みとなっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」4年7-9月期
 - 製造業では、金属製品などが減益となるものの、化学工業、自動車・同附属品などが増益となることから、全体では増益見込みとなっている。
 - 非製造業では、情報通信などが減益となるものの、学術研究・専門・技術サービス、運輸・郵便などが増益となることから、全体では増益見込みとなっている。
 - **企業の景況感** 「『下降』超となっている」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」4年7-9月期
 - 企業の景況判断BSIは、製造業、非製造業ともに「下降」超となっている。なお、先行きは、全産業では4年10-12月期は「上昇」超となる見通しとなっているものの、5年1-3月期は「下降」超となる見通しとなっている。
 - **住宅建設** 「持ち直しに向けた動きに一服感がみられる」
 - 新設住宅着工戸数でみると、持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。
 - **公共事業** 「前年を上回っている」
 - 前払金保証請負金額でみると、前年を上回っている。
 - **金融機関の貸出金** 「前年を上回っている」
 - 金融機関の貸出金は、前年を上回っている。
 - **企業倒産** 「前年を上回っている」
 - 件数、負債総額ともに前年を上回っている。
 - **消費者物価(金沢市、生鮮食品を除く総合)** 「前年を上回っている」
 - 消費者物価指数でみると、前年を上回っている。

3. 各県の総括判断

	前回(4年7月判断)	今回(4年10月判断)	前回比較	総括判断の要点
石川県	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	➡	個人消費は持ち直しつつあり、生産活動は緩やかに回復しつつある。また、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。
富山県	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	➡	個人消費は持ち直しつつあり、生産活動は緩やかに回復しつつある。また、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。
福井県	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	➡	個人消費は持ち直しつつあり、生産活動は持ち直しの動きに一服感がみられる。また、雇用情勢は、持ち直している。